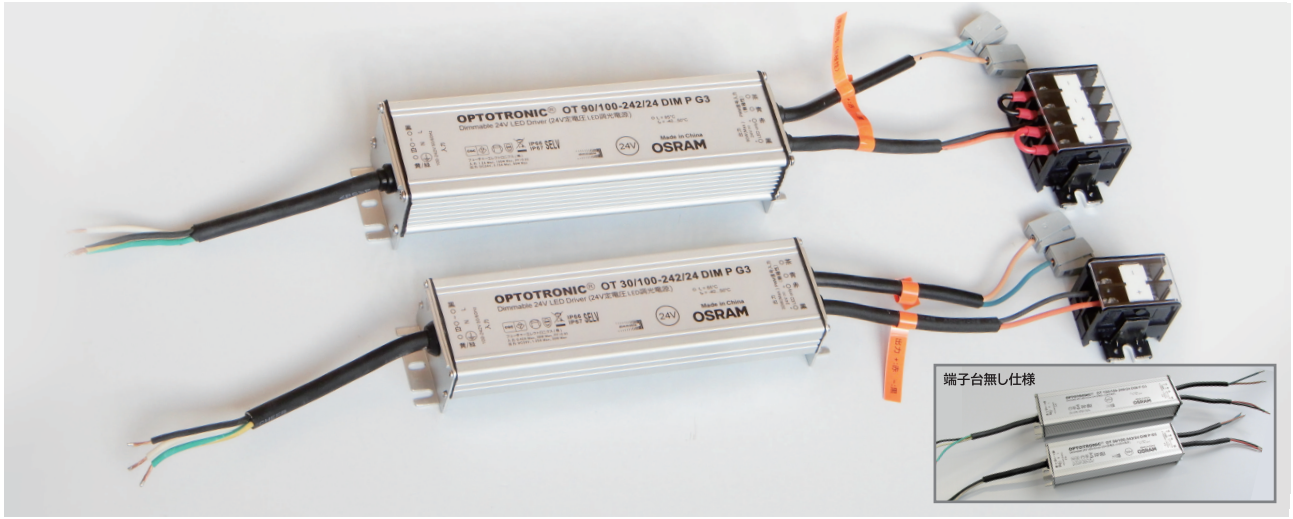
Power transformer
電源トランス

OT-G3

PWM IP67 IP66 屋外 屋内 PSE対応 DC24V

● 調光機能内蔵電源トランス



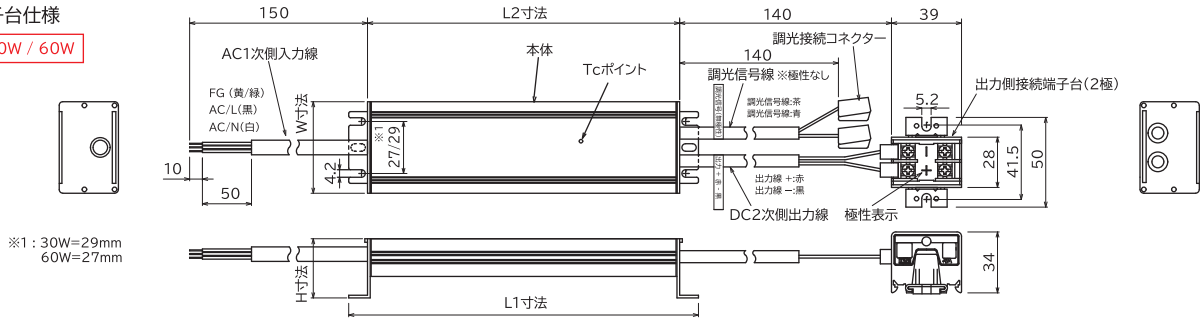
OT30/100-242/24-G3-T

❶ 型番末尾　「-T」表記有り：端子台仕様 / 表記無し：端子台無し仕様

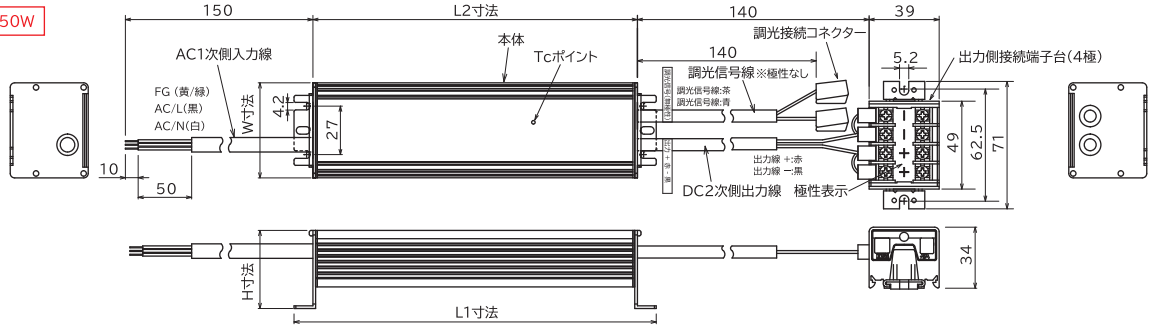
寸法

■端子台仕様

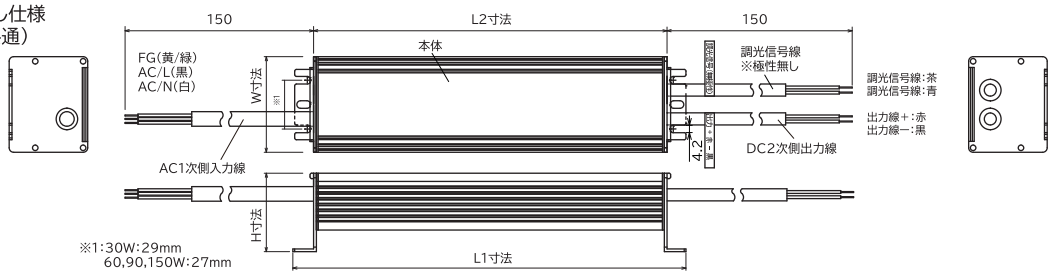
30W / 60W



90W / 150W



■端子台無し仕様
（全機種共通）



オスラム製電源トランス

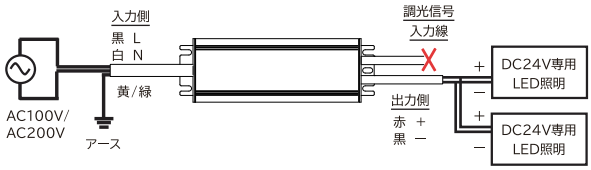
型番	出力電力	定格	入力電圧	使用環境温度	効率/力率	適合規格	接続仕様	本体外形寸法（L1×L2×W×Hmm）	希望小売価格（円） 端子台仕様	端子台無し仕様
OT30/100-242/24-G3-□	30W	DC24.2V 1.25A	AC100～242V	-40～70℃※1	83.5%/0.95	電気用品安全法（PSE）RoHS /IP66, IP67 ※2	AC 入力側：配線出し DC出力側：端子台または配線直結	195×174×51×33	29,200	23,700
OT60/100-242/24-G3-□	60W	DC24.2V 2.5A		-40～70℃※1	86%/0.95			167×145×53×43.5	33,000	27,500
OT90/100-242/24-G3-□	90W	DC24.2V 3.75A		-40～70℃※1	87%/0.95			202×180×53×43.5	37,400	31,900
OT150/100-242/24-G3-□	150W	DC24.2V 6.25A		-40～70℃※1	89%/0.95			217×195×53×43.5	46,800	41,300

※1 正規取り付け方向・LED 負荷 80%時の使用温度範囲
※推奨調光器及び配線図は電源トランスの取扱説明書または FKK のホームページご確認下さい。
※ 30 W /60 Wは 2 極端子台、90W/150W は 4 極端子台になります。
※ 2 IP66,67規格は端子台無し仕様時適用
※周囲を囲ってご使用される場合にはTcポイント 150W 90℃ / 90·60·30 W 85℃以下になる様にご注意下さい。

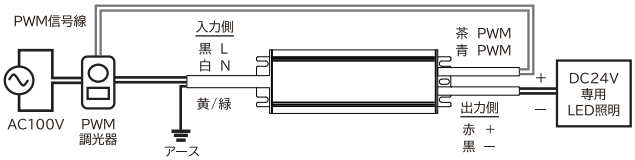
調光器をご使用の場合

・配線接続は、電線のサイズに適合した圧着端子やコネクタなどで確実に接続してください。
・配線内部で電圧降下が起こるため、システムが正常に動作する配線材および配線長さを選定してください。
・ケーブルを引っ張らないでください。電源に機械的ストレスが加わります。
・本製品の出力は24Vの定電圧出力のため、異なる電圧仕様のLED照明を接続しないでください。
・電源入力を切った状態で接続してください。
・入力ケーブルと出力ケーブル、調光信号用ケーブルに注意して接続してください。
・必ずアース線を接地して使用してください。
・屋外で使用する場合、接続部は防水処理をしてください。
・電源の容量範囲内であれば並列接続が可能です。
・電源スイッチOff後、LEDがぼんやり点灯してから消灯することがありますが故障ではありません。
・DC出力線の極性に注意してください。

■ 調光しない場合の接続

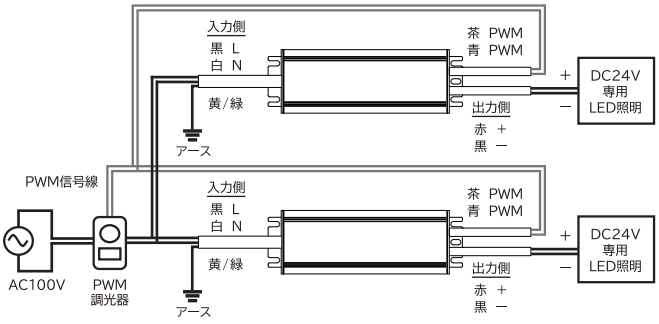


■ 1台の調光器で1台の電源を調光制御する場合の接続(調光信号入力は無極性です。)



調光器はAC100V専用です。AC200Vをご使用の場合、調光器と電源は別に分けて接続して下さい。

■ 1台の調光器で2台の電源を調光制御する場合の接続(調光信号入力は無極性です。)



調光器はAC100V専用です。AC200Vをご使用の場合、調光器と電源は別に分けて接続して下さい。

電源トランス

■推奨PWM調光器

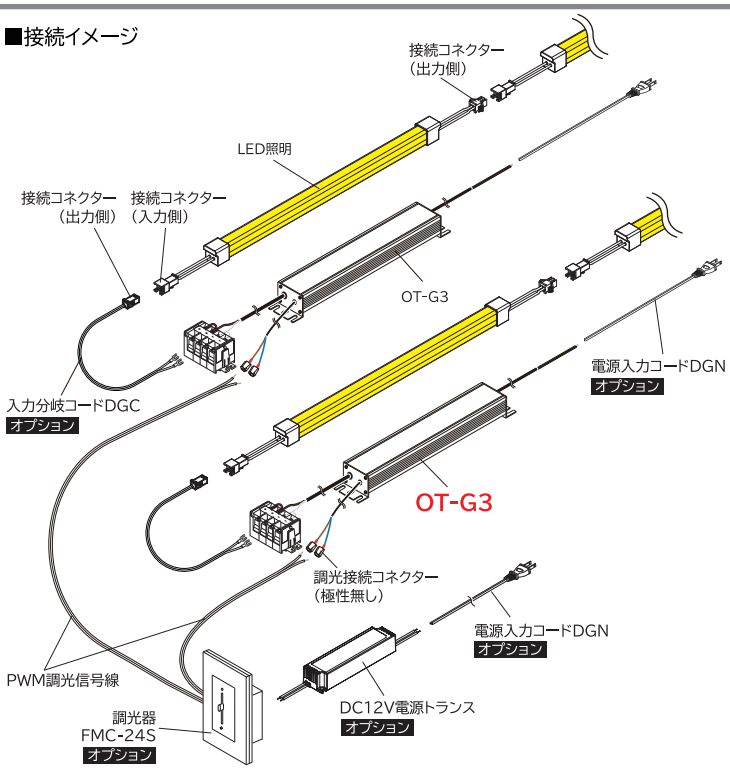
・推奨するPWM調光器は下記型番となります。1調光器あたりの最大接続可能な電源台数範囲内で使用してください。
・調光信号のケーブル長は、調光器メーカーの仕様に従ってください。
・調光器のスイッチを早くON-OFFを繰り返した場合、調光が遅れることがあります。

メーカー	調光器	DC24VLED器具
ルートロン	ｸﾞﾗﾌｨｯｸｱｲQSｼﾘｰｽﾞ ※1 QSGR-3P-JA QSGR-4P-JA QSGR-6P-JA	○
		5～100%
	DIVAｼﾘｰｽﾞ ※1 DVF-153P-JA	○
		5～100%
Panasonic	NQ21595U NQ21585U	○※2
		10～100%

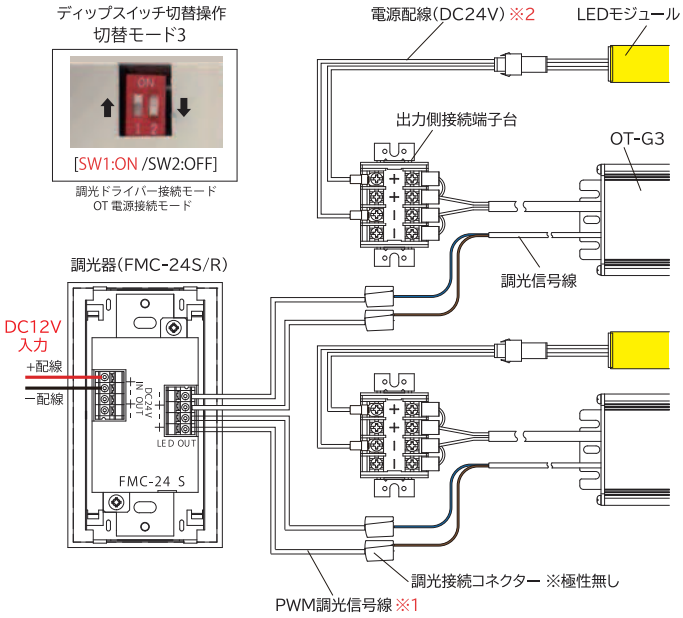
※1 GRX-PWM-JAが必要です。
※2 調光器の負荷切り替えスイッチが「LR」の場合
・調光範囲は目安としてお考えください。(他社製調光器のスペック変更により調光範囲が変わることがあります。)

□ OT-G3電源 (調光機能内蔵)・調光器 配線図

■接続イメージ



■配線接続図 ※FMC-24本体側面のディップスイッチ切替が必要です。
※DC12V電源が必要です。



注意事項

・電源が切れた状態で、調光器・LED照明を接続して下さい。
・配線が確実に接続されていることを確認してから電源をオンにして下さい。
・調光器への入力配線には極性があります。接続の際に極性をご確認の上、正しく調光器の端子へ接続して下さい。
・定格の範囲内で使用して下さい。
・必ずディップスイッチを所定の設定に切替えてご使用下さい。
・調光モードの切替の際は必ず電源OFFの状態でディップスイッチ切替操作して下さい。
・ディップスイッチの切替を行った際、照明のちらつきや動作不良が発生する場合は、一度電源をOFFにしてから再度確認を行ってください。
・PWM調光信号線には極性はありません。

※1 PWM調光信号線の長さ合計は最大50M以内で接続して下さい。
※2 電源とLED照明の電源配線(DC24V)は最大5M以内で接続してください。(複数のLED照明を電源配線で渡ってご使用の場合は、渡り配線長も含む)

■適合配線

・適合配線:単線φ0.5～1.0(AWG24～18)/撚り線0.3～0.8sq(AWG22～18、素線径φ0.18mm以上)
・適合工具:マイナスドライバー(軸径φ3mm、刃先幅2.6mm)
・配線剥き寸法剥き寸法:11mm